

## 2021年度 全体事業・活動報告

実施日： 2021年4月1日 ～ 2022年3月31日

今年度は昨年度と同じに、新型コロナウイルス感染症に社会全体が翻弄され活動も縮小されました。

## 未来セミナー1 読書会 &amp; 研修会

## ＜活動方針＞

地域での暮らしや地域福祉のベースになる様々な社会動向を読書を通じ、いろいろな立場から考え合う場所。

回数	日程	課題本	著者	参加者数
第1回	5/8	日本が売られる	堤未果	11
第2回	7/24	斜陽	太宰治	10
第3回	9/18	道灌と伊勢原	宮崎	15
第4回	11/6	生贄探し・暴走する脳	中野信子	15
第5回	1/22	上杉鷹山の経営学	童門冬二	15
第6回	3/18	語り継ぐ この国のかたち	半藤一利	13

参加費： 200円

活動場所：社協会議室

## ◇研修会

2月12日「地域で共に生きる～身近な障害サービスの活用と地域づくり～」延期

講師 神奈川県総合リハビリテーション事業団七沢自立支援ホーム副所長 青木一男氏

未来セミナー2「けんこう👉つなぐ👉うたごえ」

## ＜活動方針＞

童謡・昭和の歌謡をみんなで唄い・パタカラ体操や笑うヨガ等で体を動かし心身ともに楽しいひと時を過ごすことを目的とする。

活動場所：いせはらシティプラザ内他 時間：10時30分～12時 指導：古川 恵子氏

開催数：11回 参加費：300円

参加者総数：令2年度（679名）、令和3年度（460名）

## ＜令和3年度＞（11回）

4/17	5/15	6/19	7/3	8/14	9/18	10/16	11/20	12/18	1/15	2月	3/19
39	35	38	23	31	31	47	51	59	50	休	56

★新型コロナウイルス感染症予防のため全体的に参加者が減少する。

## ＜その他の活動＞

◇3役会議 2回 理事会 2回

◇サポセンフェスタ実行委員会：中止 ◇市民活動サポートセンター協議会：中止

◇第52回道灌まつり中止 ◇伊勢原市子ども・子育て会議：中止

◇伊勢原市社会福祉協議会 登録団体調整会：2回

◇伊勢原市男女共同参画推進委員会議3回（PCでの回答や点検、評価、意見、確認等の提出7回）

◇伊勢原市社会福祉協議会 成年後見権利擁護サポート連絡会：12回

◇人を対象とする味`ット研究開発及び実証試験に関する倫理審査会：5回

◇ニュース発行（5, 8, 11, 2月）計4回

## 2021年度 友愛電話活動報告

### <活動方針>

独居老人や障がいのある方で外に出ることが困難な方々に定期的に電話をし、安否確認をするとともに、話し相手になるボランティア活動。

### <活動報告>

活動日に利用者が通院や外出、入院等がわかっている方には電話をしなかった。  
利用者も加齢により一人暮らしが困難になり施設入所や、電話の音が聞こえにくくなり終了となった人もあり、利用者が減ってきている。

◇ 開設日：平成 13 年 4 月

◇ 活動日 ①月曜日午前 ②月曜日午後 ③木曜日午後  
利用者の実人員 2021,4月 現在 22名

◇ コーディネーター会議  
9月16日、10月21日、1月20日（3回）

◇ 初級電話講習会開催 11月25日（木）参加者14名（新規3名）

◇ 現任交流会 1月20日（木）内容 ①電話での関わり方、②歌って楽しむ。

◇ 利用者に暑中見舞、年賀状を出した。皆さんに喜ばれた。

◇ 利用者を増やすために市や社会福祉協議会に協力を依頼した。

○ 市内の店舗数か所にチラシを掲示してもらった

◇ ボランティア登録者数 25名（2021年3月現在）

◎伊勢原市社会福祉協議会共催事業

### <開催日・参加数>

月	実人員	月曜日午前		月曜日午後		木曜日 午後		ホラ延数
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
4	22	4	22	4	28	4	30	34
5	21	4	20	4	28	4	33	31
6	21	4	20	4	27	4	33	34
7	20	4	19	4	25	3	23	30
8	22	4	21	4	28	4	35	36
9	22	3	17	3	18	4	36	30
10	22	4	24	4	21	4	38	37
11	21	5	29	5	25	3	30	39
12	23	3	18	3	16	4	40	30
1	22	3	18	3	15	3	33	28
2	22	4	24	4	20	4	41	36
3	22	3	15	3	15	4	44	30
計		45	247	45	266	46	416	395

## 2021年度 子育てひろば「きらきら」活動報告

## &lt;活動方針&gt;

子どもさんは広い場所でのびのびと遊び、お母さんはゆったりとした雰囲気の中でおしゃべりをしながら子育ての悩みを共有しつつ息抜きのできる広場として活動

## &lt;活動報告&gt;

新型コロナウイルス感染拡大中でしたが、感染予防対策を徹底しながら1年を通して活動しました。

◇開設日：平成17年7月

◇活動日：火曜日（AM10:00～12:00）◇シティプラザふれあいホール

◇活動数：43回 全体数1192名 昨年度全体数777名【32回】

◇子育てサポーター 登録11名（令和4年3月現在）

◇サポーター打ち合わせ会 3回（6/29,10/26、3/29）/サポーターの調整会議 随時

◇サポータースキルアップ講座

8/10『絵本の選び方と読み聞かせ・わらべ歌』

講師 おなはしぼる～んの小林さん、渡部さん

◇イベント

手形、ボクサ サイズ,お話会（各月1回）

◇ボクササイズ&ストレッチ・手形アート・おはなし会 毎月1回

◇季節の行事

7月七夕飾り手形、12月クリスマスモビール作り、

3月おひなまつり（おひなさまのアート手形、壁飾りとお菓子のプレゼント）

◇外部ボランティア協力

○生協ユーコープ 年1回（11/16）プレゼント提供

○ボクササイズ&ストレッチ（小笠原圭祐さん指導）

◎市社協 小地域活動推進事業助成金（子ども傷害保険・講師謝礼・消耗品購入等）

◎市子ども部子育て支援課共催事業

## &lt;参加者数&gt;

月	男子					女子					子供数	保護者	サポーター	全体数
	0才	1才	2才	3~5	計	0才	1才	2才	3~5	計				
4	12	9	2	0	23	6	6	3	0	15	38	36	22	96
5	12	9	0	0	21	6	9	2	0	17	38	37	15	90
6	16	9	1	0	26	3	13	2	0	18	44	43	25	112
7	12	11	0	5	28	6	4	2	1	13	41	37	22	100
8	10	12	7	11	40	7	4	5	8	24	64	54	23	141
9	7	6	1	1	15	9	1	2	0	12	27	26	15	68
10	9	9	4	0	22	4	3	6	0	13	35	31	20	86
11	8	7	1	2	18	7	5	4	1	17	35	30	16	81
12	9	14	1	3	27	4	3	10	1	18	45	37	21	103
1	6	7	1	0	14	5	5	9	2	21	35	29	16	80
2	14	5	4	1	24	6	4	8	2	20	44	33	18	95
3	17	13	5	2	37	12	5	9	1	27	64	57	19	140
計	132	111	27	25	295	75	62	62	16	215	510	450	232	1192

## 2021 年度 成年後見部会 活動経過報告

人は障害があっても高齢になっても、住み慣れた地域でその人らしく生きる権利を持っています。日本国憲法では第 13 条ですべての個人の尊重を定めており、障害、介護、医療の各法律でも個人の尊厳の保持を目的に定めています。

昨年同様 2021 年度もコロナ禍のもとでの活動となり、成年後見部会が重視する被後見人と直接お会いしての身上保護も、時間制限があったり、施設の中には感染者が出て面会を中止する所もあり、感染予防に最大限配慮しながらの活動でした。幸い被後見人、後見担当者とも法人関係者に感染者は出ませんでした。今後も体調管理を徹底し、質の高い活動をしていきます。

### 1. 受任状況

2006 年に 5 名の受任から活動を開始し、2020 年 3 月末現在、後見類型 10 名、保佐類型 10 名、補助類型 0 名、任意後見 2 名、弁護士の副担当 1 名の計 23 名となっています。(女性 14 名、男性 9 名)

年代別では～30 代までが 8 名、40～50 代 8 名、60 代以上 7 名です。

今年度保佐 1 名、任意 1 名の計 2 名増え、1 名が死亡されたため、1 名の増となっています。

後見担当者は事務局兼任の 2 名を含めて 17 名で後見活動をしています。

### 2. 活動内容

#### (1) 身上保護

今年度もコロナウイルス対策もあり被後見人との面談もままならない状況でしたが、体調管理・感染対策をした上でご本人やご家族、施設職員との面談、電話での様子伺いを実施しています。

#### (2) 財産管理

早くからインターネットバンキングを導入していたため、コロナ禍の中でも日常生活費や施設利用料等の支払いは今まで通り行えました。

現金を直接ご本人に手渡している人には所属している施設に現金書留で送ることもありました。その他定額給付金の申請・受領、成年後見制度利用支援事業助成金の申請、家庭裁判所への報酬付与申立などを実施しています。

#### (3) 相談業務

高齢者ではケアマネージャーからの相談で 1 名が任意後見につながっています。また「伊勢原市への転居のため後見担当を変更できないか」という相談もありました。今年度は 5 件の受任相談がありました。

#### (4) その他

コロナ禍で所属団体の会議が中止や ZOOM 会議になることが多い年でした。伊勢原市社会福祉協議会主催の成年後見・権利擁護サポート連絡会、全国権利擁護支援ネットワークに参加しています。

### 3. かながわNPO法人後見連絡会への参加

この連絡会は2011年9月から成年後見制度の普及促進を図るため、神奈川県社会福祉協議会が主催して始めた連絡会です。現在下記の12団体が参加して情報交換や事例検討などを行い、情報の共有化など資質向上に努めています。今年度はZOOM会議でのやり取りが中心でした。

- ① よこはま成年後見つばさ（横浜市保土ヶ谷区）
- ② かわさき障がい者権利擁護センター（川崎市川崎区）
- ③ 湘南鎌倉後見センターやすらぎ（鎌倉市）
- ④ 湘南ふくしネットワークオンブズマン（茅ヶ崎市）
- ⑤ 成年後見湘南（平塚市）
- ⑥ ジョイサポート（座間市）
- ⑦ 総合福祉サポートセンターはだの（秦野市）
- ⑧ 成年後見センターかけはし（大和市）
- ⑨ 成年後見横浜やまびこ（横浜市中区）
- ⑩ NPO 法人つなぐ（横浜市鶴見区）
- ⑪ NPO 法人和の環（横浜市港北区）
- ⑫ 認定NPO 法人地域福祉を考える会

### 4. 2021年度の事業

- (1) 伊勢原市成年後見・権利擁護推進委員会の委員として参画し、伊勢原市としての成年後見制度の推進、権利擁護の在り方などの計画作成に携わりました。
- (2) 定例会については、ZOOMによるリモート会議、各後見人の活動を書面にまとめた書面会議、従来通りの対面での会議など、その時々々の国や県のコロナウイルス感染症対策に応じて、適切に対応しました。
- (3) 研修会や広報活動については予定してありましたが、社会情勢を鑑み見合わせています。

## 2021年度 児童コミュニティクラブ活動報告

今年度も児コミを利用している子ども達が、異年齢児の集団の中で健康で明るく楽しく過ごせるように、常に安全で安心な環境を整え、児童の健全な育成と福祉を心がけました。

- 伊勢原1、伊勢原2、比々多1、比々多2の4児コミの運営を行いました。
- コロナウイルス感染症に伴う比々多保育園の休園の為比々多第2児コミは比々多小学校ランチルームにて開所した（令和3年8月23日～26日、令和4年1月17日）。
- 市児童コミュニティクラブ運営業務委託公募型プロポーザルに公募。  
令和3年11月20日(土曜日)理事長と共に2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を受ける。審査が通り令和4年度から3年間委託契約をする。
- 2021年度の利用児童数208名（令和3年4月1日現在）でした。

	伊勢原1	伊勢原2	比々多1	比々多2	計
支援員数	8	4	7	6	25名
児童定員数	76	40	76	48	240名
R3年4月1日	68	20	73	47	208名
R4年3月31日	52	16	60	41	167名

### 2021年度児童の活動

放課後の日課に基づく活動の中で、毎月の誕生会、学期末のお楽しみ会と季節感漂う伝承行事（夏祭り、七夕、ハロウィン、十五夜、クリスマス会、初詣、ひな祭りなど）、編み物、読書、卓球等。初詣には伊勢原第2は伊勢原大神宮へ、比々多第2は三ノ宮比々多神社へ行きました。定期的に避難訓練、公園清掃等も実施。

コロナウイルス感染症防止のためボランティアの方による行事は控えました。

### その他

- ◆ 保護者会は中止、運営委員会は書面開催。入所説明会は3月25日行う。
- ◆ 保護者アンケートを12月に実施。
- ◆ 支援員の意向調査を1月に実施。
- ◆ 支援員の健康診断実施。
- ◆ 長期休みには就労支援（子育て支援）の一環として、昼食の提供（注文弁当の他夏休みにはサンドイッチ等を取り入れた）をした。
- ◆ 児童の安全の確認の為に、ヒヤリハット（ヒヤッとしたり、ハッとした児童の動き）の記録を日誌に記入した。
- ◆ 毎日児童の体温確認をした。日々コロナウイルス感染症対策を実行した。

## 2021 年度 児童コミュニティクラブ会議・活動まとめ

令和 4 年 3 月 31 日

	活 動	実 施 日 な ど	集 計
1	ミーティング *予定 各月2回	伊勢原1 20回 伊勢原2 22回 比々多1 19回 比々多2 21回	82回
2	代表会議 *◎記は市の会議	ミニ代表者会議 12/16 ◎7/12・◎10/6・◎3/2	2回
3	学校などとの連絡会	伊勢原小学校 4/15 比々多小学校 4/16	0回
4	運営委員会	伊勢原学区（伊勢原1、2）、比々多学区（比々多1、2）コロナウイルス感染症の為書面開催	0回
5	保護者会	コロナウイルス感染症の為中止。	0回
6	入所説明会	伊勢原1 3/25 伊勢原2 3/25 比々多1 3/25 比々多2 3/25	4回
7	全体支援員研修会	実施なし	
8	ボランティア受け入れ *校外課外活動など	コロナウイルス感染症の為、子ども育成課より外出、外部の方をお呼びする事を禁止されたので中止。	
9	支援員健康診断実施	11月（今年度より新人のみとした）	3名
10	支援員応募者面談 （ ）内は採用数	5月1名(1)、6月4名(2)、7月1名(1)、 8月1名(1)、9月4名(4)、11月2名(1)、 12月1名(1)、3月2名(2)	採用 13名
11	その他	4児コミ 室内行事 避難訓練に参加 4児コミ 長期休みに注文弁当を実施 保護者アンケート 12月実施 支援員の意向調査実施 1月 コロナウイルス感染症による休校（伊勢原小学校 2/15~2/18）	

## こども支援事業（1）

### いせはらみらいクルリンこども食堂&天（sora）キッチン

#### 1、趣旨

相対的貧困率は悪化しつづけており、2014年の厚生労働省の発表によると、16.3%であることが明らかになりました。現在、子どもの6人に1人は貧困家庭にあると言われています。家計が苦しくて十分な食事がとれない子。家庭の事情で夕食は一人、コンビニ弁当やインスタントもので済ませてしまう子。心と体を育むはずの「食」が揺らいでいます。こうした状況の中、食の面から子ども支援に平成28年度に立ち上げました。

#### ① いせはらみらいクルリンこども食堂 開設日：平成28年6月

##### <活動報告>

子どもたちを中心に食事を提供し一人ひとりが「人と繋がり」を大事にしています。「ごちそうさま。おいしかった。」を励みに温かいごはんなどを提供しました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、事前申込制（時間・人数）をとり進めてまいりました。令和4年1月に更にまん延防止予防重点措置が発せられ2月、3月はやむなく中止にいたしました。

◇場所：だいろくコミュニティひろばクルリン ◇参加者総数：614名

◇開催数：4月（2）、5月（2）、6月（2）7月（2）、8月（1）9月（2）10月（2）11月（1）  
12月（2）1月（1）2月（休）3月（休）計17回

◇利用者数：大人286人、子ども、328人＝614名

◇ボランティア登録：25名（延273人）

◇ボランティア受け入れ：4件 ◇見学6名

◇献立打ち合わせ会議：6回

##### <協力>

◇食材提供件数：（延60件）

☆生活協同組合ユーコープ・フードバンク 年24回

☆三光工業株式会社（有機野菜） 年21回

☆荒川米店 お米30K 年12回

#### ② 子ども食堂 天（sora）キッチン 開設日：平成31年4月

##### <活動報告>

創作料理天（sora）店主のご厚意で指導を受け、子どもたちがお米のとぎ方から包丁の持ち方切り方、そして、いろいろな食材に触れながら、自分で作る喜びを味わう体験をする。

◇開催数：7回（日曜日）

◇参加：101名（小学3年生から高校生） ◇指導者：2名 ◇ボランティア延べ：53名



## 子育て支援事業（２） 学習サポートいせはら みらい・つなぐ

### ◇事業の主旨

生活が困窮している世帯の子どもなどが適切な学習の習慣が身に付くよう支援する。  
また、子どもや保護者が主体的に進路を考え、選択できるよう支援するとともに、子ども及びその世帯の課題を整理し、学習習慣づくり支援を通して、子どもの社会的自立を支援する。

### ◇目的：

学習支援サポート事業は「学習支援」「子どもの居場所」「保護者相談」を柱として進める。

◇伊勢原市子ども学習習慣づくり支援事業を受託する。

◇学年：小学5、6年生・中学生（原則） ◇実施日：週2回（火、金）

◇実施場所：いせはら市民活動サポートセンター

### <活動報告>

参加者一人ひとりの状況に合わせた個別支援を実施し、基本的な学力を身につけるとともに、自分の居場所と実感できるよう配慮した。

◇開設数： 93回 火曜日（47回）金曜日（46回）◇支援サポーター延数 984名

◇進学： 県立高校 13名 , 県立定時制高校 1名

◇相談他： 22件 ◇見学： 2件

◇支援サポーター：一般(9名)、大学生(13名) 登録者 22名

◇その他：○ 12/22 クリスマス会（参加 34名）○夏の交流会（参加 38名）

○ 3/22 小学6年・中学3年卒業祝う会（参加 38名）

小学6年・中学3年生に卒業証書・シャープペンとノートを贈る。

### ◇<学習サポートみらい・つなぐ開催日・参加数>

	火	金	回数	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高校他	参加数
4月	4	4	8	0	6	11	13	30	31	4	95
5月	4	4	8	0	1	12	17	21	19	3	73
6月	4	4	8	0	2	12	17	23	32	3	89
7月	4	4	8	0	4	14	12	23	34	1	88
8月	4	4	8	0	13	8	18	22	36	0	97
9月	4	4	8	0	6	12	19	25	43	4	109
10月	4	4	8	0	5	13	19	25	48	3	113
11月	5	3	8	3	7	11	22	25	53	9	130
12月	3	4	7	3	9	11	20	17	46	9	115
1月	3	4	7	2	8	9	19	15	39	3	95
2月	4	3	7	5	12	9	23	18	40	1	108
3月	4	4	8	11	3	18	18	23	39	5	117
回数	47	46	93	24	76	140	217	267	460	45	1229

☆児童・生徒登録数 4年（2）、5年（2）、6年（4）、中1（7）、中2（6）、中3（17）計38名

□ 高校他（卒業してからも学習に参加、又はボランティアに参加）

◇新型コロナウイルス感染症予防対策には昨年度に続き継続して行う。非接触型自動検温計導入。

外国籍生徒の増加・インクルーシブ教育校への進学・面接等進学指導の充実・家庭問題へ相談支援  
・自主学習ができる生徒の増加・学習者の個性に合わせた支援者との適切なマッチング・食料・教材の  
地域支援・支援者の情報交換会の実施・学生支援者によるおたのしみ会・石川Tのワークコーナー